

平成 24 年 5 月 31 日  
高砂熱学工業株式会社

当社初代社長の著作『暖房と換気』が第 1 回「建築設備技術遺産」に認定

高砂熱学工業（株）の初代社長柳町政之助（1892-1985 年）の著作である、わが国初の空調技術専門書『暖房と換気』が、社団法人建築設備技術者協会（J A B M E E）の「建築設備技術遺産」に、本日認定されましたので、お知らせいたします。

柳町政之助は、当社が 1948 年（昭和 23 年）に社長制を導入した際の初代社長（-1955 年（昭和 30 年））であり、当社のみならずわが国設備業界の黎明期を築きました。今回「建築設備技術遺産」に認定された技術書『暖房と換気』は、国内に技術資料がほとんどない時期に、国内外の文献をとりまとめるとともに、自身の設計・施工経験より導き出した広範囲の技術情報を編さんした図書で、前編（391 ページ）が 1920 年（大正 9 年）に、後編（506 ページ）が 1922 年（大正 11 年）に発刊された後、昭和初期まで国内で広く使用され、現在の空調衛生工学便覧の先駆けとなりました。

「建築設備技術遺産」は、建築設備の「技術」・「役割」・「文化」を広めることを目的に、建築設備技術者協会（J A B M E E）によって新設されたものであります。第 1 回の認定は、合計 29 件の応募のなかから、以下の 5 件が認定されました。

- ・『暖房と換気』（前編・後編）柳町政之助著（書籍）（高砂熱学工業）
- ・井上宇市氏手作りの「データブック」（手帳）、  
『建築設備ポケットブック』および  
『空気調和ハンドブック』井上宇市著（書籍）（井上宇市設備研究所）
- ・巡洋戦艦「金剛」搭載のヤーロー式ボイラ（呉市海事歴史科学館）
- ・T O T O 歴史資料館所蔵の衛生器具等（T O T O 歴史資料館）
- ・昭和初期に総合病院で使用された信号機器  
および電気設備器具（三機工業）

<ご参考>



以上

報道関係の方からのお問い合わせ先

高砂熱学工業株式会社 総務本部総務部広報課 中村、川澄  
〒101-8321 東京都千代田区神田駿河台 4-2-5  
(03)3255-8212 Fax(03)3251-0914